

# AI DataPicker! Ver.2

メディア向け補足資料

## 機密帳票を外部送信せず処理できる AIエージェント型OCRプラットフォーム

発表内容	請求書・注文書・見積書・車検証・出品票・メール本文などの業務文書を、AIが分類・抽出・変換・検索・対話まで支援する「AI DataPicker! Ver.2」を提供開始。
ニュースの軸	AI-OCRを「文字を読む」ツールから、業務データ化・検索・確認まで支援する文書処理AI基盤へ拡張。オンプレミス/ローカルLM構成にも対応。
提供会社	株式会社イーアンドディー

本資料はニュースリリースの理解を補助するための説明資料です。画像・図版はイメージです。

# 1. 製品概要とニュースポイント

AI DataPicker! Ver.2は、OCRで読み取った情報を業務で使えるデータへ変換し、確認・検索・連携までを支援する文書処理AIプラットフォームです。

## AIエージェント型OCR

分類・抽出・変換・検索・対話の5種AIエージェントが、OCR後の業務活用まで支援します。

## 機密帳票を外部送信せず処理

オンプレミス/ローカルLLM構成により、外部クラウドへ送信しにくい帳票にも対応可能です。

## 複数LLM対応

クラウドAI、ローカルLLM、将来的な国産AI対応など、要件に応じた構成を選択できます。

## PDF以外にも対応

メール本文、Word、Excelなど、実務で使われる多様な文書形式の処理を支援します。

## 透明型AI

AIの判定根拠や代替候補を提示し、人が確認しながら安全に業務へ取り込める運用を支援します。

## 電帳法対応を想定

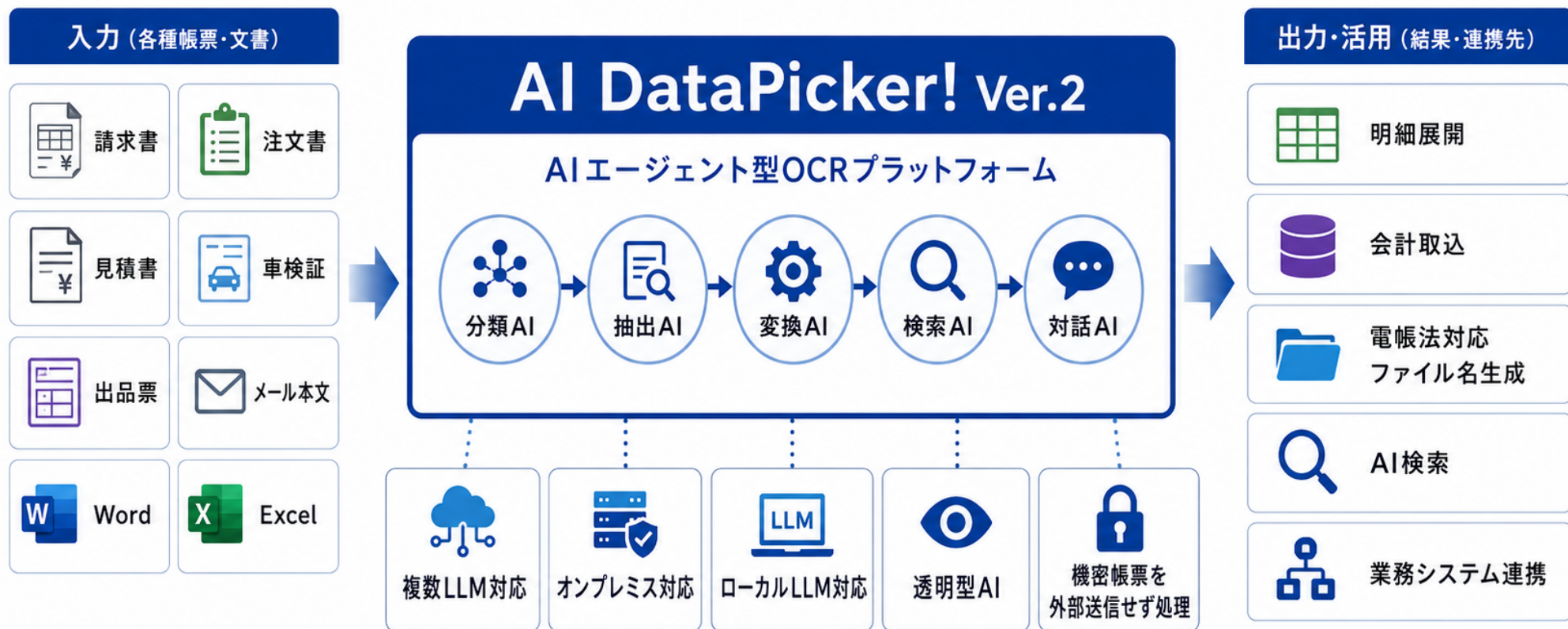
日付・取引先名・金額などの抽出結果に基づき、ルールベースでファイル名自動生成を支援します。

メディア向けのポイント: 「AI-OCRの高精度化」だけでなく、「生成AI時代の文書処理」「データ主権」「AI判断の透明性」「電帳法・インボイス後の帳票DX」の文脈で紹介できます。

## 2. AI DataPicker! Ver.2 概念図

# AI DataPicker! Ver.2 概念図

機密帳票を外部送信せず、AIが文書処理を支援



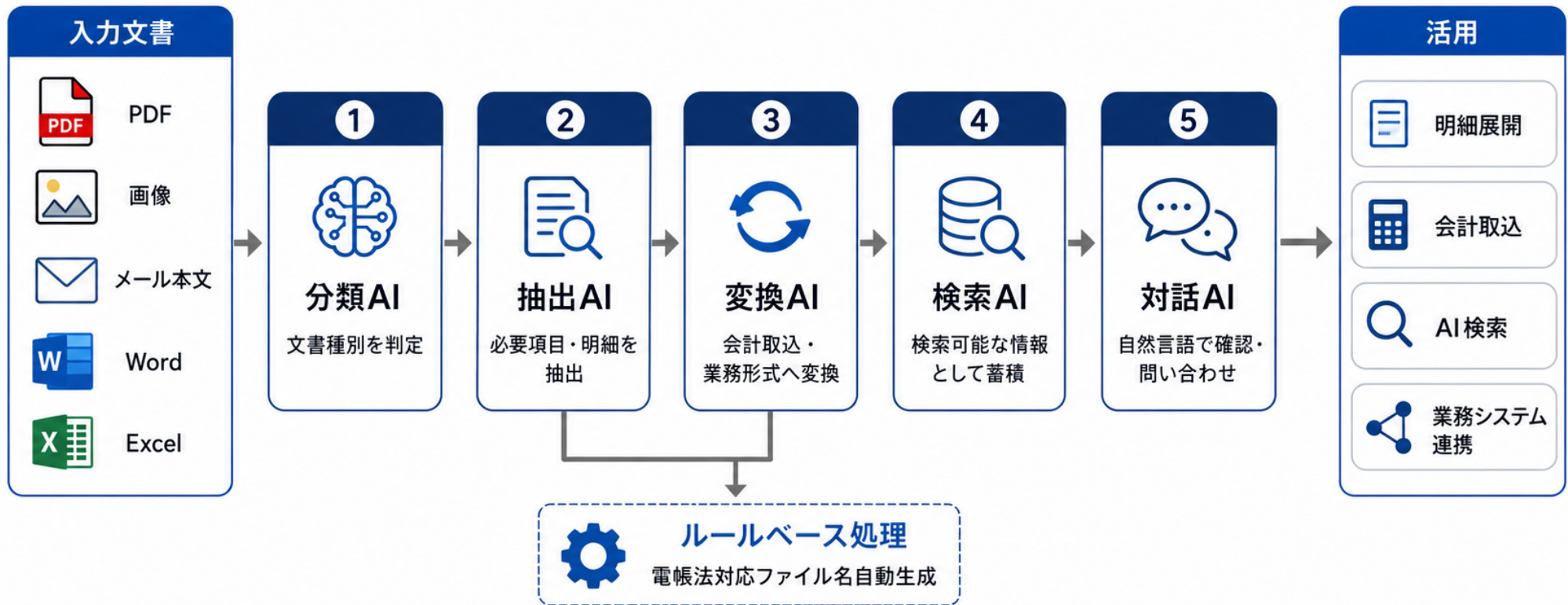
※図はイメージです

入力文書からAI処理、出力・活用までの全体像を示した図です。ニュースリリース添付画像としても利用できます。

### 3. 5種AIエージェントによる文書処理フロー

# 5種AIエージェントによる文書処理フロー

入力文書から抽出・変換・検索・対話までを一貫支援



※図はイメージです

分類・抽出・変換・検索・対話の5種AIエージェントと、電帳法対応ファイル名生成のルールベース処理を分けて示しています。

## 4. 想定ユースケースと記事化しやすい切り口

経理部門	請求書・領収書・注文書・見積書の読取、明細展開、会計取込、ファイル名自動生成
自動車業界	車検証、整備記録簿、出品票などの読取・構造化、業務システム連携
金融・官公庁・製造業	外部クラウドへ送信しにくい機密帳票のオンプレミス/ローカルLLM処理
Sier・業務システム事業者	既存システムへの文書AI処理機能の組み込み、API連携、業界特化モデル提供

## 記事化しやすい切り口

- ・ AI-OCRが「読む」から「業務データ化・検索・対話」へ進化
- ・ 機密帳票を外部送信せずに処理できる文書AI基盤
- ・ 電帳法・インボイス対応後のバックオフィス業務負荷を軽減
- ・ 複数LLM/ローカルLLM対応により、企業のデータ主権を支援
- ・ AIの判定根拠や代替候補を示す透明型AI

製品URL	<a href="https://www.e-d.co.jp/service/ai-datapicker2/">https://www.e-d.co.jp/service/ai-datapicker2/</a>
会社URL	<a href="https://www.e-d.co.jp/">https://www.e-d.co.jp/</a>
問い合わせ	<a href="https://www.e-d.co.jp/contact/">https://www.e-d.co.jp/contact/</a>